

令和8年度 第1回 横山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年5月14日（木） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 横山小学校 3階多目的教室
- 3 出席委員 青山 敏郎、内野 永士、藤原 東、今場 嘉寿、長田 テツ子、
田中 綾、太田 亜希子、棚橋 凌
- 4 欠席委員 溝口 玄
- 5 オブザーバー 田中 謙詞（竜川ふれあいセンター所長）、藤澤 典広（浜松市龍山支所長）、
坂井 久司（龍山民生委員）、森下 智子（竜川主任児童委員）
- 6 学校支援コーディネーター 市川 有佳
- 7 学 校 長坂 麻里子（校長）、鈴木 正委（教頭）、遠見石 範子（CS担当）
沖 みどり（CSディレクター）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 沖 みどり
- 10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、青山会長から内野委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）学校運営の基本方針について
- （2）学校評価アンケート項目について
- （3）学校運営協議会の自己目標について
- （4）夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について

12 会議記録

司会の鈴木教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ グランドデザインにそった教育環境のもと、主体的に学ばせていただいていることに感謝している。（太田委員）
- ・ 運動会の後行った、学校公開に来られなかった方が、とても残念がっていた。今後何回か解放してはいただけないだろうか。（田中委員）

- ・ 授業を初めて参観し、小規模校の良いところが見られた。ただ、この規模としてのデメリットも存在するのだと考える。(藤原委員)
 - ・ 教育理念である多様性を求める中、少人数ではなかなか難しい問題であると考え。毎日の授業においても、先生方の対応の大変さを思う。(青山会長)
 - ・ 少人数だからできるきめ細かな授業に、理解しやすい良い環境であると思った。それと同時に、大人数での環境に慣れ、交流を深めながら円滑に中学校へとつないでいくことの大切さを感じた。(田中オブザーバー)
 - ・ タブレットの扱いには賛否両論はあるが、AIに関しては、頼りすぎることなく、主体的に考えながら活用していくことが大切だと思う。また、最近、頻繁に戦争のニュース報道がされているが、人権の視点から授業へとつなげていけないだろうか。(坂井オブザーバー)
- 協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 学校評価アンケート項目について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校評価アンケート項目についての説明があり、書面にて確認した。

(3) 学校運営協議会の自己目標について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき学校運営協議会の自己目標について説明があり、学校運営協議会としての今年度の目標を全委員にて共有した。

(4) 夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について説明があり、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

教頭から学校支援活動の在り方について、また、教務主任からは年間行事予定についての報告がそれぞれあった。

また、司会から、次回会議を、令和8年6月25日（木）午前9時45分から、多目的教室にて教職員も参加して開催する旨の報告があった。